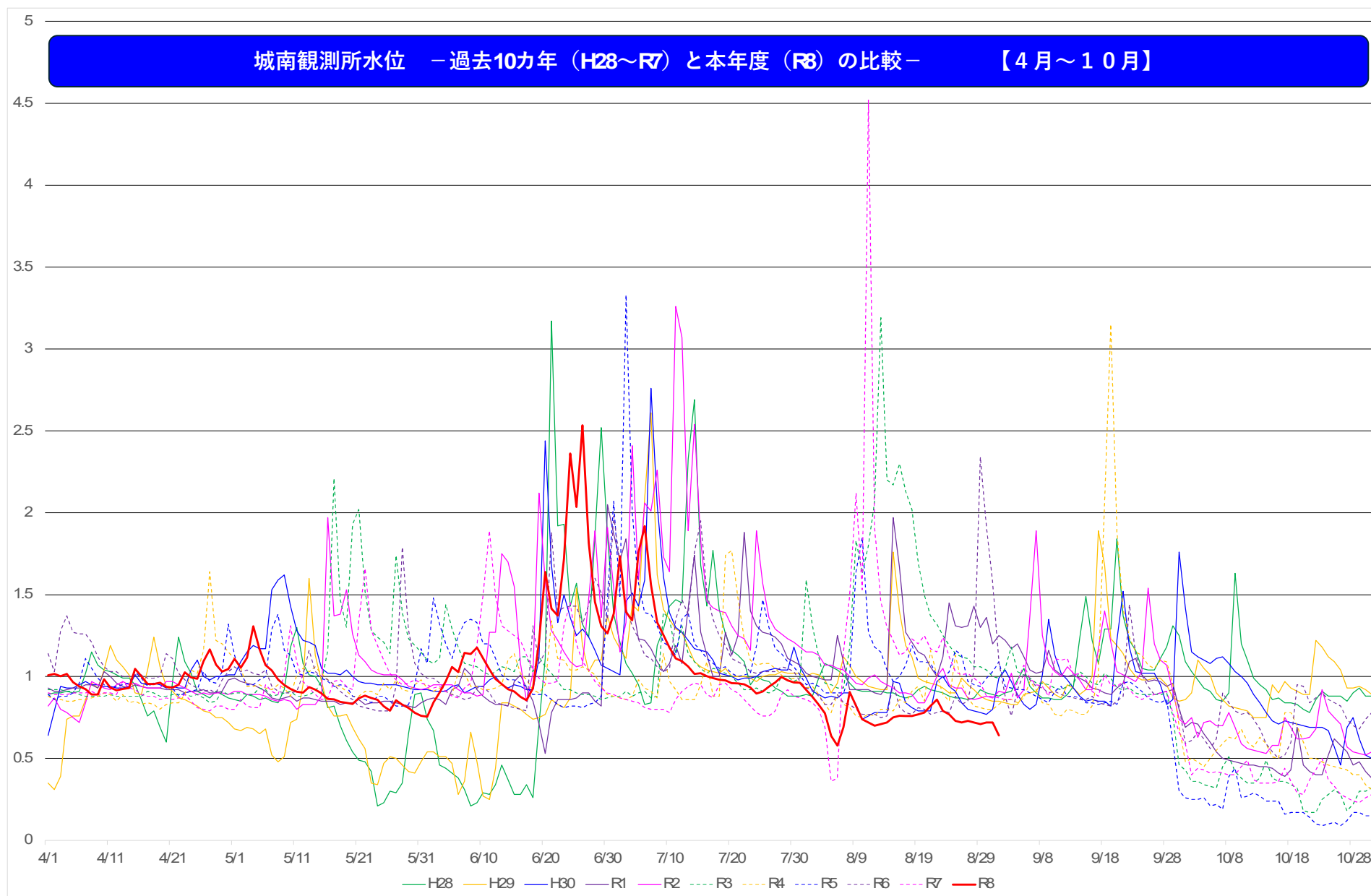


城南観測所水位・稻生野観測所日雨量（速報値）

— 稻生野雨量観測所 日雨量
— 城南水位観測所 水位(日平均)

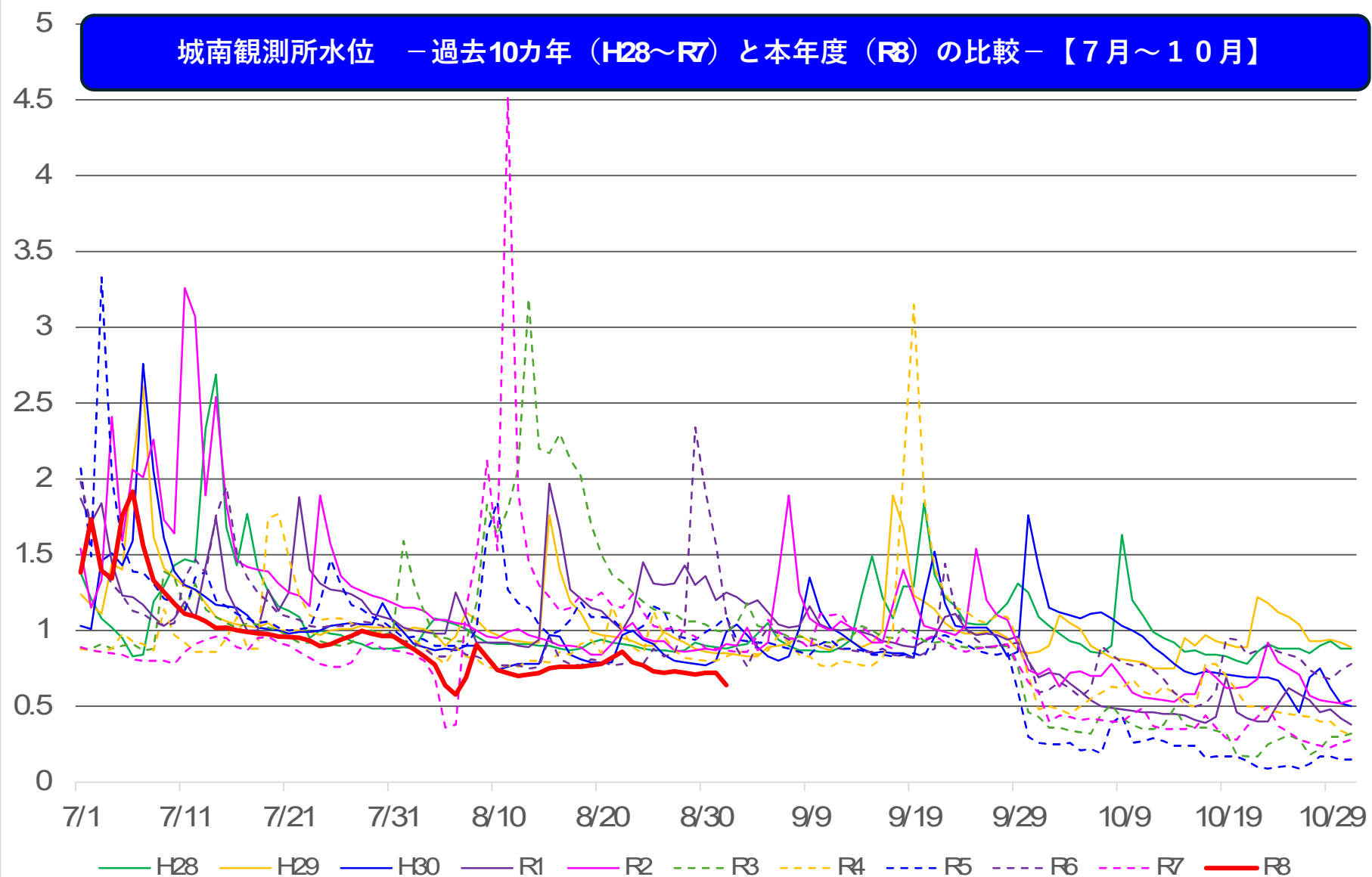


水位 (m)

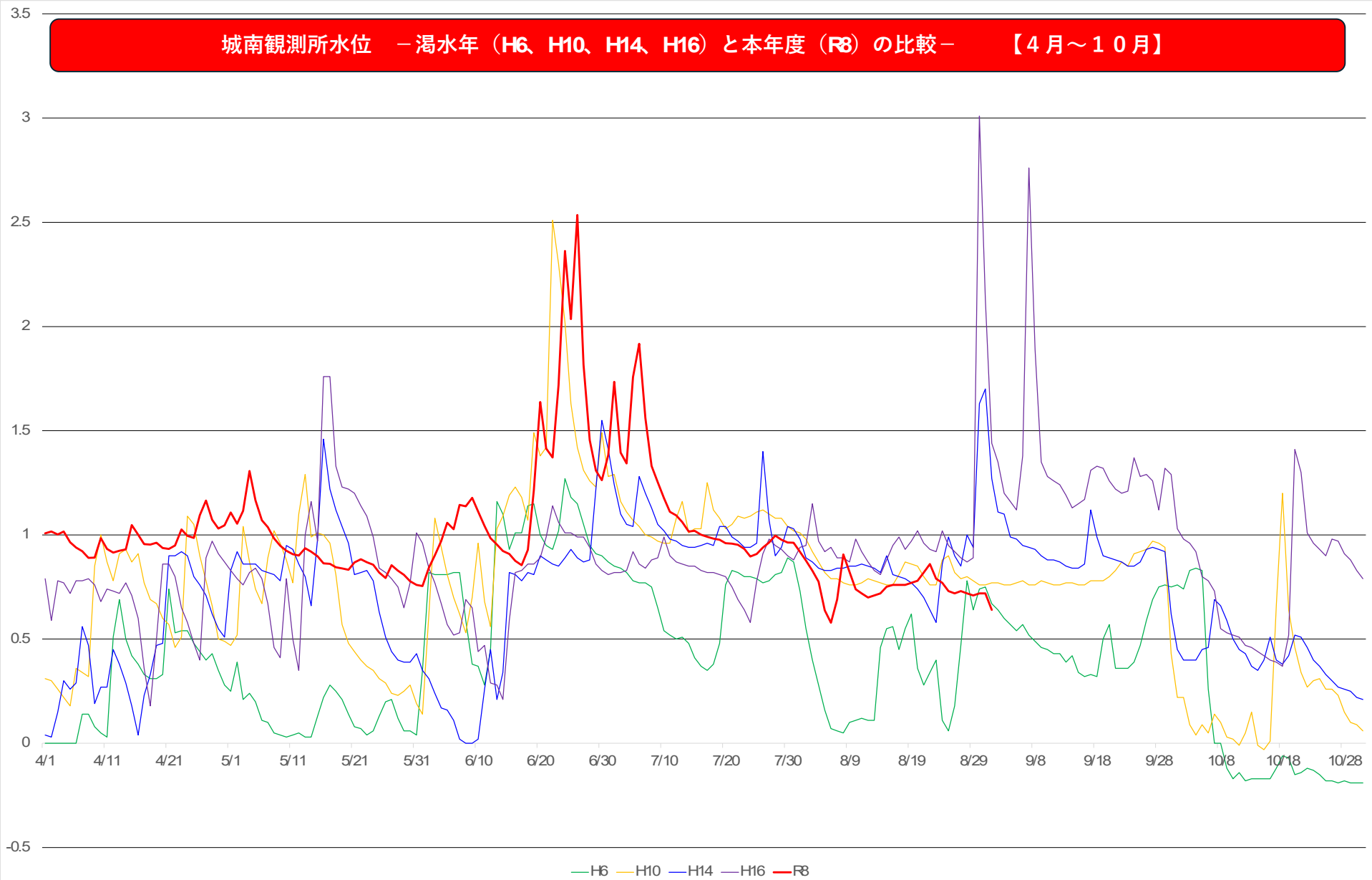


水位 (m)

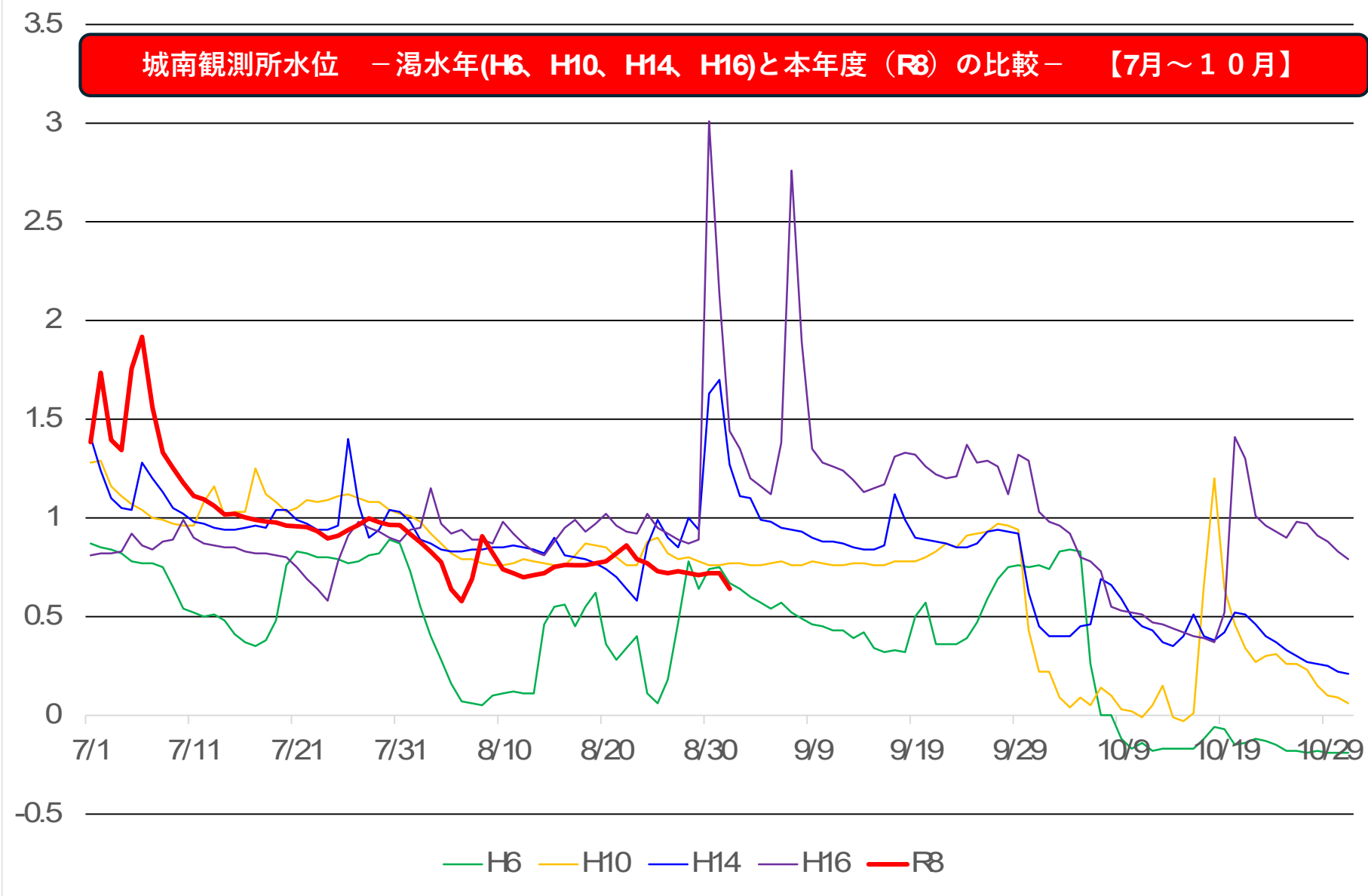
城南観測所水位 - 過去10力年 (H28~R7) と本年度 (R8) の比較 - 【7月~10月】



水位 (m)



水位 (m)



向こう1か月の天候の見通し 九州北部地方（山口県含む）（8/29～9/28）

予報のポイント

- 7月から暖かい空気に覆われ、気温の高い状態が続いています。今後1か月程度も、暖かい空気に覆われやすいため気温の高い状態が続く見込みで、向こう1か月の気温は高いでしょう。期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。特に、令和8年熊本地震の被災地においては、慣れない環境や作業で熱中症の危険性が高くなりますので、十分な注意が必要です。
- 7月から高気圧に覆われやすく、降水量の少ない状態が続いています。今後2週間程度も、湿った空気の影響を受けにくい状態が続く見込みで、向こう1か月の降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多いでしょう。

向こう1か月の天候

- 平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

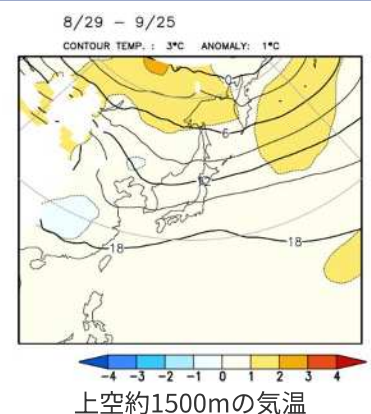
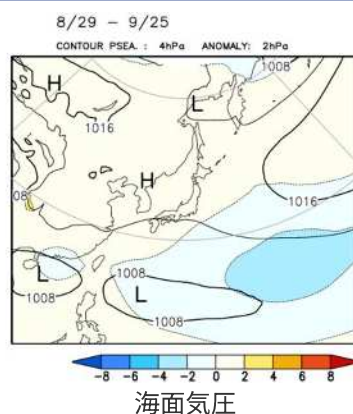
向こう1か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温（向こう1か月）	降水量（向こう1か月）	日照時間（向こう1か月）
九州北部地方（山口県含む）	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
数値は予想される出現確率（%）です			

数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の海面気圧（左図）は、中国東北区付近に高気圧があり、西日本を中心に高気圧に覆われやすいでしょう。また、北・東日本を中心に、前線や低気圧、湿った空気の影響をやや受けやすい時期があるでしょう。

上空約1500mの気温（右図）は、日本付近は平年より高く、北・東・西日本は暖かい空気に覆われやすいでしょう。



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

		1 週目 8/29～9/4	2 週目 9/5～9/11	3～4 週目 9/12～9/25
天候		平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
平均気温	九州北部地方 (山口県含む)	低10 並20 高70% 高い見込み	低10 並40 高50% 高い見込み	低20 並30 高50% 高い見込み
	数値は予想される出現確率 (%) です			

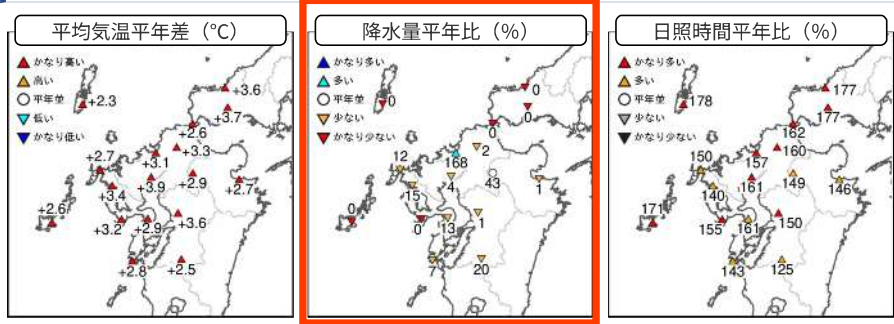
明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い (少ない)、平年並、高い (多い)」となる確率で表しています。

「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料 (<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kyuhoku1.html>) をご覧ください。

文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「参考 (確率予報の解説)」をご覧ください。

最近 1 週間の天候経過



(実況) 8/20～8/26	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
九州北部地方 (山口県含む)	+3.0℃ (かなり高い)	17% (少ない)	157% (かなり多い)

これらの図において、値に「J」が付く場合は元となるデータの一部に欠測等が含まれていることを示しています。

また、「x」となる場合は欠測等により、「//」となる場合は平年値がない等により、値が求められないことを示しています。

参考

確率予報の解説 (ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています)

出現確率 (低い (少ない) : 平年並 : 高い (多い))	解説
高い (多い) 確率が50%以上	高い (多い) 見込み
(20 : 40 : 40)	平年並か高い (多い) 見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並か低い (少ない) 見込み
低い (少ない) 確率が50%以上	低い (少ない) 見込み

令和 8 年度 緑川水系渇水調整連絡会（第 3 回）

申し合わせ事項（案）

- 1) 気象庁の 1 ヶ月予報によると九州北部地方は今後も少雨傾向は続くものと予想され、後の降雨状況を注意深く見守るとともに水利使用者間のより一層の取水調整及び自主節水を呼びかけていく。
- 2) 関係行政機関においては、緑川ダムの貯水率を注視し、必要に応じて関係機関と協議するものとする。

令和 年 月 日

熊本河川国道事務所長
緑川ダム管理所長
環境生活部 環境局 環境立県推進課長
商工労働部 産業振興局 産業支援課長
農林水産部 農村振興局 農地整備課長
農林水産部 水産局 水産振興課長
土木部 河川港湾局 河川課長
企業局 工務課長